

オンライン授業での Google meet の使用について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2020年10月13日）

オンライン授業で、google meet を用いた授業がありました。meet の授業では無料版で100人までしか入れないようです。一年のコースによる授業で、参加者が100人を超えてミーティングに入れなかった人が出てきた時、講師の方はこっちでは分からないから、知りません。と参加できない人に対して事情説明もせずに授業を始めていました。結局、生徒どうして画面を共有して対処していたようです。

正直、このような考え方をする先生に教えるを受けたくありません。お金を払って受けているのがバカらしく感じます。

厳しいというより自分勝手と感じてしまいます。

難しいとは感じますが、meet で授業をするには100人を超える一年のコース授業では不十分であること、オンライン授業になっても教育の平等性がもたらされていないことについて、どのような考えをお持ちでしょうか。

【回答】（回答日：2020年10月22日）

ご質問ありがとうございます。

まず、オンライン授業の受講にあたり、学生の皆さんにご不便が生じたことについて、お詫びします。

Google meet については、これまで受講人数が200名を超えるオンライン授業でも対応可能でしたが、9月30日から受講者数100名までという人数制限がかけられたことに、担当教員、学校側ともに気付かず、今回のような状況となりました。

本校では、マイクロソフトのアカウントを全学生に配布し、マイクロソフト Teams により250名を超える受講生に対してもオンライン授業が行えるようにしています。

受講者数が100名を超える授業の担当教員には、速やかに、使用ソフトウェアをマイクロソフト Teams に切り替えるように指示をしました。

学生の皆さんに支障や混乱が出ないように切り替えを進めたいと考えていますが、当面の間は、受講出来なかった学生に不利益にならぬよう、補講を行うなどの措置を講じます。

なお、受講者数が100名を越えないオンライン授業で用いている Google meet についても、学生の皆さんへの混乱が生じないように注意を払いながら、順次、マイクロソフト Teams に切り替えていくことを考えています。